

第8号

平成29年8月1日発行

ないえ 議会だより

発行 北海道奈井江町議会 / 編集 広報常任委員会



おもいやり明日へ

Kindness for Tomorrow

主な記事

第2回定例会報告	P2
町政 ここを問う (一般質問)	P3~P5
議会懇談会報告	P6~P7
常任委員会報告	P8~P9
第1・2回臨時会・委員会報告	P10



<http://www.town.naie.hokkaido.jp/gikai/>

奈井江町議会

検索

「ないえ温泉大規模改修工事」「ライスターミナル増設工事」の請負契約を承認

第2回定例会は6月20日から22日まで開催され、提案された条例改正や補正予算、農業委員会委員の任命、工事請負契約など

すべての議案を原案どおり可決しました。その結果、平成29年度一般会計予算の総額は57億4,685万円になりました。

【議案審議結果】

報告	平成28年度一般会計予算繰越明許費計算書について (臨時福祉給付金・奈小グランド改修工事等を平成29年度へ繰越)	報告済
	奈井江町第6期まちづくり計画「前期実施計画」の変更について (新規事業の掲載、実施内容・事業年度の変更等)	報告済
補正 予算	平成29年度一般会計補正予算(第4号) (繰越金9,698万円の確定、多子世帯に対する子育て支援策の拡充等)	全会一致
	平成29年度国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計・下水道事業会計 (各会計とも繰越金の確定等)	全会一致
条 例 等	奈井江町認定こども園の設置及び管理に関する条例の一部改正 奈井江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する条例の一部改正 (北海道の多子世帯保育料軽減支援事業の施行に伴う改正)	全会一致
	奈井江町特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正	全会一致
	奈井江町地域優良賃貸住宅条例の制定 奈井江町立国保病院一部負担金及び使用料等徴収条例の一部改正 (サ高住を公的な地域優良賃貸住宅と位置づける)	全会一致
	奈井江町工業振興課税免除に関する条例の一部改正 (過疎自立促進特別措置法の一部改正による)	全会一致
	奈井江町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更	全会一致
人事	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて (任期満了となる農業委員会委員について、10名の選任に同意した) 石垣勝幸氏、岩口 一氏、遠藤貴與孝氏、栗山裕輝氏、小島和博氏、 笹木憲一氏、千徳信行氏、堀 浩二氏、堀 政博氏、萬 秀之氏	全会一致
工事請 負契約	米穀乾燥調製貯蔵施設(ライスターミナル)増設工事 (契約額 472,802,400円 契約者 株式会社サタケ)	全会一致
	ないえ温泉施設等大規模改修工事 (契約額 130,680,000円 契約者 砂子・高橋経常建設企業体)	全会一致
会議案	奈井江町議会会議規則の一部改正 (パソコン等の活用を促進し、議会の活性化を図るため)	全会一致

【意見書審議結果】

意見書名	提案者
林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	遠藤 共子議員

上記の意見書は全会一致で可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました。

町政 ここを問う

6月定例会では4人の議員が**一般質問**を行いました。

教育行政について

義務教育9年間を見通した 学力・学習意欲の向上を

教員長 小中一貫教育への試みは徐々に強化されている



笹木利津子

笹木

①義務教育9年間を見通して行う小中一貫教育は、中学進学への不安（中一ギャップ）の減少や、学力の定着効果が認められているが。

②課題の発見と解決に向けて、主体的・協働的に学ぶ学習、いわゆるアクティブ・ラーニングの手法が注目されている。

児童生徒が、なお一層主体的に学ぶ授業の展開や、学びの質を高めることが求められているが。

教育長

③英語をツールとして、考えや思いを伝える力が、小中の英語教育に求められているが。

①現在、教育振興会のパワーアップ委員会で小中連携を検討している。教員が授業を参観しあうなど、連携は徐々に強化されている。

義務教育9年間を一体的にとらえることで、さらに生徒指導も充実すると期待している。

②次期指導要領では、主体的・対話的で深い学びが求められており、小中学校では、すでに取り組みを進めている。

教職員においては、さらに研鑽を積み、指導力の向上に努めていただきたいと考えている。

上に努めていただきたいと考えている。

③認定こども園や小学校低学年で、英語に慣れ親しむよう「英語で遊ぼう」を実施している。

中学生の希望者には、英語検定料の助成も実施しており、これらの施策を継続していきたい。

土曜教育の充実について

教員長 有意義な休日の過ごし方を啓発していきたい

笹木

週5日制が実施されて15年が過ぎ、近年一部の地域では、授業時数の増加や、地域保護者の協力により土曜授業が実施されている。

休日を、有意義に過ごせていない子どもたちも存在するとの指摘もあるが、土曜教育の充実についての見解は。

教育長

家庭学習の時間が短く、特に休日の過ごし方に課題があると認識している。有意義に休日をお過ごしなため、学校とも連携しながら、啓発に努めていきたい。



小学校の「英語で遊ぼう」



大雨洪水対策について

千年に一回の大雨時の避難所は

町長 防災協力員会議の意見を参考に決定



大矢雅史

大矢

①国の洪水浸水想定区域図見直しの対応
②昨年大雨の検証と今後の対策、具体的な取り組み。

町長

①国は石狩川流域の「150年に1回」の最大雨量は72時間で260ミリ、「千年に1回」では72時間で358ミリと想定。

今年3月に石狩川流域全体の洪水浸水想定区域図を示した。今後提供される詳細なデータを用いて、7月

する教訓として参考とするほか、本年度は、災害時パトロールに、昨年被災した箇所を重点箇所に加える。

5月に道庁と防災ミーティングを行い、各種訓練の支援を要請し、また9月に向ヶ丘地区で、職員による

避難所開設訓練、住民による避難訓練を合同で実施する。

庁舎整備に関する町民の意見・要望の聴取について

町民の声を聞いて

町長 「町民参加のまちづくり」を基本に進める



三浦きみ子

三浦

重要課題である庁舎整備に関し、基本プランを考える段階から、広く町民の意見を聴取すべきと考えるが。

町長

役場庁舎については、一昨年、公共施設に関する町

民アンケートで意見を聞き、昨年の町政懇談会でも、町民と議論を交わしてきた。

整備にあたっては、単に住民サービスの提供や、災害対策本部としての役割だけでなく、町民が親しみもてる庁舎となるよう、子どもたちも含め、多様な町民の意見を積み上げていくことが大切と考えている。今後「町民参加のまちづくり」を基本に進めたい。

中学校の「部活動指導員」(新制度)確保の見通しは

教育長 適任者の確保は非常にむずかしい

教育長

現在、中学校では4つの部があり、全校生徒の73%が加入している。

学校職員として位置づけられた「部活動指導員」を地域の方にお願ひし、教職員の負担軽減と、部活動の安定的運営を図るという意義は理解するが、「専門的な知識・技能に加え、学校教育に十分な理解を有する者」とされる適任者の確保は非常にむずかしい状況。

にわ山森林自然公園の整備について

環境を整備して

観光の目玉に

町長 観光協会との連携がすすめたい



石川

にわ山森林自然公園を有効利用して、町の観光事業に役立てるため、次の4点を質問する。

- ① 道路の危険箇所の補修と、一方通行の通年化など、運行状況の改善が必要では。
- ② 駐車場が狭く、往来が危険なため改善が必要では。
- ③ 老朽化した第2展望台の補修と、景観を妨げる樹木の剪定が必要では。
- ④ 熊や鹿対策の害獣忌避

装置を取り付けては。

町長

① 林道規定に基づいて待機所やカーブミラー、標識が設置されている。また、起終点の土地は、個人や法人が所有しており、道路の幅やガードレールなどの設置は困難であるが、イベント開催時には、パトロールや注意喚起の看板設置など、観光協会と連携協力していきたい。

また、一方通行の通年化は関係者と協議して行く。② 駐車場の拡充については、平坦なスペースの確保が難しい。道路の通行と同様に観光協会と連携しつ

つ、ホームページによる注意喚起や出入口の表示などを検討したい。

③ 平成30年度にセンターハウスの屋根と外部の塗装を行う予定。展望台デッキ等の補修は「まちづくり後期計画」で検討するが、急を要するものは対応する。

④ にわ山周辺をカバーするには、複数台の設置が必要なので、財源手当てを含めて検討する。



にわ山センターハウス

奈井江町の観光事業について

ふるさと商工課に「観光」を

町長 観光振興は大切、前向きに検討したい

石川

① 町の観光事業を所管している「ふるさと商工課」の名称に「観光」を加えては。② 「温泉」や「道の駅」と中心市街地を結び、その相乗効果により、地域全体に経済効果をもたらす観光事業を進めるには、「人と知恵とお金」が必要。今後、さらなる町と観光協会との連携・協力が必要では。

町長

① 観光振興は大切であり、課名に「観光」を加えることを前向きに検討したい。② 観光は、名所や特産品による直接的な経済効果があり、地域にも波及すること

から、観光協会や商工会などの関係団体や、民間事業者の主体的な取り組みが重要である。

また、「ないえ温泉」や「道の駅」と連動した観光事業も重要なポイントであり、一層の連携が必要である。

今回、観光協会が行った意見交換会で、にわ山の観光資源としての価値が再認識され、「奈井江さくらの名所ウィーク」事業につながった意義は大きく、今後も意見交換会など、活発な議論を期待している。

町が支援できることがあれば、前向きに検討し、「人と知恵と財源」を含め幅広く知恵を出して行きたい。

意見が飛びかう

議会懇談会に60人参加

第2回議会懇談会を、6月6日、文化ホールで開催しました。

昼の部に39人、夜の部に21人の参加をいただき、女性の参加は、昼夜合わせて27人でした。

昨年より参加者も増え、予定時間をオーバーするほど活発な意見ができました。

参加者のおもな声
を報告します

介護保険施設の
民間移管
早く知らせてほ
しかった

2施設の民間移管については、町民代表による検討委員会や議会特別委員会・定例会を経て決めたというが、町民は新聞報道で初めて知った。
関心が高い問題であっただけに、早い段階で町民に情報を提供し、意見も聞いてほしい。

役場庁舎の整備
早急に検討を

熊本地震でも示されたように、役場は防災拠点でもあり、普段は職員も働き、一般住民も出入りしている。早急な点検・整備を望む。



宴会場はイス席でも使えるように

ないえ温泉が大規模改修をして再開することが決まり、町民も期待している。

高齢者の利用が予測されるので、宴会場はイス席でも対応ができるようにお願いしたい。

町立病院を
なくさなうで

砂川市立病院も空きベッドが増えていると聞く。

奈井江町も3階の病室をサ高住にして、経営改善を図っているようだが、病院は地域には欠かせないものなので、民間委託や閉鎖としないように対応してほしい。

道の駅の活性化を

奈井江の特産品売り場が、めだたない場所に移ってしまい残念。2階部分の利用も少なく、もったいない。催し物などやれば、まだまだ、道の駅の活性化ができるのでは。



議会懇談会

まちの課題に活発な

第2回

「みなクル」が
できてよかった

建設時には批判もあったが、今はできてよかったと思っている。

葬儀の利用も増え、施設全体がフラットで安心して使える。

ボランティア活動も盛んになり、お年寄りから子どもまで、多くの方が利用している。

循環バスの待合所があるのもいい。

小学生の
あいさつがすてき

道路で会う子どもたちが、大きな声であいさつしてくれて気持ちがいい。とても良いことだと思う。



参加者からのひとこと

アンケートより

諸問題を町民に伝えるだけでなく、議会が主体的に取り組むことを望みます。

(60代男性)

とても有意義な場だと思います。町民の皆さんからこんなに質問・意見が出るとは思いませんでした。

(30代女性)

初めて参加した。町の事が身近に感じられ、自分にも何かできる事があるのかと思った。

(70代女性)

今回の 議会懇談会

まとめ

女性の参加が増えました

第2回議会懇談会は、昨年より14人多い、60人の参加で活発な意見ができました。

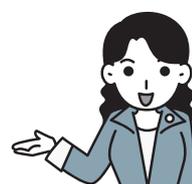
事前に頂いた質問の中に「各議員の公約や、活動を知りたい」との要望があり、当日、プリントにして配布しました。

松の湯について、複数の方からご意見がありました。6月定例会で今後の運営を支援する為の、人件費を補助する予算も決まりました。

昨年、「もっと女性の参加をうながして」との意見がありました。

町内の女性団体に参加を呼びかけたところ、昼夜合わせて27名（昨年は10名）の参加があり、多くの意見を聞くことができました。

懇談会で出された貴重なご意見を活かし、町民に開かれた議会を目指します。



まちづくり 常任委員会 所管事務 調査報告



桜ヶ丘団地現地調査

公営住宅の管理運営について

高齢者・子育て世代等に配慮した住宅整備に努めて

調査内容

公営住宅の管理状況と改修工事等について、住宅使用料決算状況等

(現地調査実施)

問 町営住宅の待機状況は

答 桜ヶ丘団地（南町3区）では、「一般」11名、「シルバー」13名が待機中。

他の団地は待機者ゼロ。

問 旧黄金団地（南町7区）が更地になっているが、今後の予定は。

答 使用用途については、今後の検討課題である。

問 瑞穂団地（北町4区）の今後の予定は

答 最終的には4棟（32戸）になる予定で、現在2棟（16戸）が建設済み。31年に3棟目、33年に4棟目が建設予定。

【委員会からの意見・要望】
公営住宅、特定公共賃貸住宅などは、定住対策、少子高齢化等の施策と連携した整備とともに、安全に住み続けられることが重要である。本年度の長寿命化計画見直しにあたり、計画的な修繕、コストの縮減など、適正な維持管理とともに高齢者、子育て世代等に配慮した住宅整備に努めていただきたい。

地域公共交通について

デマンド交通等の研究を望む



町営バス

調査内容

地域公共交通の取り組みと事業費、地域交通会議、乗りあいタクシー、町営バスの利用状況について

問 乗りあいタクシーの利用は増加傾向にあるが、補助金制度はどうなっているか。

答 事業者は砂川北星ハイヤーで、利用者は1回300円を負担し、通常のメーター利用料金から300円を除いた分を、町と国が助成している。

問 今後、一便当りの国の運行基準が見直されると、運営が厳しくなるが、具体的な検討が必要では。

答 例として市街地循環線と向ヶ丘線を1つにする方法や、減便など、市民の理解を得る必要もあり、検証に時間がかかる。

問 今後、市街地におけるデマンド方式の研究、検討が必要では。

答 他の自治体の状況も調査しながら、どんな方法が良いのか研究していきたい。

【委員会からの意見・要望】

これまで乗車率や利便性向上のため、運行ルート効率化や停留所の変更がなされてきた。

町営バスは市民の重要な交通手段である。

今後とも、利用が定着するよう努めるとともに、将来に向けて、デマンド交通等の研究を望む。



みなクル・コミュニティカフェ

まち・ひと・しごと創生
総合戦略について

**必要な見直しや広報
周知につとめ、施策
の効果をより高める
よう努力を**

調査内容

町の人口動向、ま
ち・ひと・しごと総合
戦略の効果・検証につ
いて

「協力隊」は当初2名の
募集だったが、1名で
とどまっているのはな
ぜか。

答 全国各地で募集
しているなか、
当町に目を向けてもら
えないのが実情。今
後、活動内容等につ
いて検討していきたい。

**【委員会からの意見・要
望】**
転入転出の差が2年
連続減少したなど、定
住・子育て対策を含め
た総合戦略の成果が、
上がっていることを評
価する。

問 総合戦
略の進
みぐあいにつ
いて、変更が
あれば、その
つど数値を書
き換えた方が
良いのでは。

答 点検も
含め関
係の課と協議
していく。

問 「地域
おこし

「地域おこし協力隊」
については、人材の確
保とともに、その活動
の場が広がることを望
む。
引きつづき、総合戦
略に掲げた目標達成に
向け、進みぐあいを検
証し、必要な見直し
や、広報での周知につ
とめ、施策の効果を高
めていただきたい。

町立国保病院の管理運営に
ついて

**経営の健全化につと
め、町民の期待と信
頼に応えるよう努力を**

調査内容

28年度管理運営状況、町立
国保病院の新改革プラン、経
営健全化中期計画について

問 30年度から病床機能を
見直し、全ての病床が
療養病床になるが、医師の体
制に変更はあるか。

答 病床が切り換わっても、
現在勤務している医師
には、引き続き活躍してもら
いたいと考えている。

問 病床再編や在宅介護等
に対する不安や疑問に
対し、十分な説明が必要では

答 今後、医療必要度の低
い方は入院ではなく、
在宅や介護保険施設へとい
う方向が明確化されてくる。

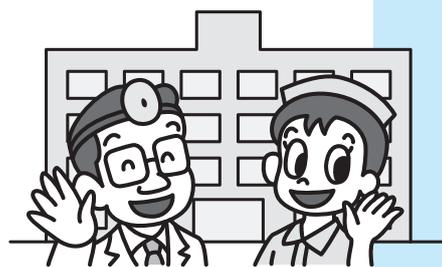
対象の患者や家族に、他の
病院や施設の紹介も含めて、
ていねいな説明をしていく。

【委員会からの意見・要望】

地域医療を取り巻く状況が
厳しいなか、「サービス付高
齢者向け住宅」の開設など、
経営の健全化に努力している
ことを評価する。

新改革プランを進める上
で、地域包括ケアシステムの
中軸をになう、町立病院の役
割はきわめて大きい。

今後とも、改革の推進にあ
たり、院内の共通認識を深め、
医療スタッフの確保、経営の
健全化につとめ、町民の期待
と信頼に応えることを望む。



第1回臨時会

4月27日開催

〈議案〉

- 平成28年度一般会計補正予算の専決処分
(1544万円追加し、総額49億8989万円)
- 平成29年度一般会計補正予算
(ライスターミナル整備に6億1565万円)
- 奈井江町税条例及び奈井江町都市計画法税条例の一部改正
- 工事請負契約
(小学校グラウンド改修工事)
- 町有財産の取得
(中学校にタブレット導入)
- 固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて 馬場和浩氏に同意
(議会傍聴者2名)

第2回臨時会

5月26日開催

〈議案〉

- 平成29年度一般会計補正予算
(温泉施設大規模改修工事予算組み替え)

第3回定例会 (予定)

- 日 程 9月6日(水)～9月13日(水)
- 場 所 役場3階議事堂

どなたでも傍聴できます。
お気軽にお越しください。

問合わせなどは議会事務局まで



65-2166



gikai@town.naie.lg.jp

発行 奈井江町議会
編集 広報常任委員会

委員長 三浦きみ子
副委員長 森岡新二
委員 遠藤共子
竹森 毅



委員会報告

Committee Report

議会運営委員会報告

- 3月30日 会議規則の検討
- 4月14日 会議規則の検討
- 4月27日 第1回臨時会の議会運営について
- 5月26日 第2回臨時会の議会運営について
- 6月15日 第2回定例会の議会運営について

広報常任委員会報告

議会だより7号(5月1日発行)編集のため4回の委員会を開催

全員協議会報告

- 4月18日 議会懇談会について
- 4月27日 第1回臨時会の議会運営について
- 5月16日 議会懇談会について
- 5月26日 第2回臨時会の議会運営について
- 6月2日 議会懇談会について
- 6月12日 第2回定例会の議案説明について
- 6月20日 第2回定例会の議会運営について
- 6月22日 報告事項について

表紙の1枚

「ないえふれあいまつり」が7月8日に行われ、中学校吹奏楽部がまつりを盛り上げてくれました。



編集後記

6月に、2回目の議会懇談会を開催することができました。女性の方の参加が多く、町民の皆さんと町のくらしや議会について、意見交換が直接できたことは、これからの活動にとっても参考になるものでした。

議会活動を、よりわかりやすく、お知らせできるように紙面づくりに努めます。